

# 会 議 記 録

政策企画局 市民参加・協働推進課

開催日	平成 24 年 6 月 13 日(水)	開催時刻	9 時 30 分から 11 時 30 分
会議名	上田城南地域協議会(平成 24 年度第 3 回)		
出席者	荒井委員、荒木委員、石井信子委員、石井真奈美委員、岩木委員、岩下委員、上原委員、斉藤委員、新谷委員、寺島委員、長岡委員、西川委員、西澤委員、牧野委員、宮下省二委員、宮下千元委員、宮島委員、山浦健太郎委員、山浦正嗣委員、山崎委員 (欠席委員)なし (事務局)池田地域振興政策幹、北沢市民参加・協働推進課課長補佐、堀内市民参加・協働推進課主査		
会議次第	<p>1 開会(事務局)</p> <p>皆さんおはようございます。ただいまから、城南地域協議会を開催したいと思います。</p> <p>2 会長あいさつ</p> <p>おはようございます。当協議会も早いもので今日で 3 回目となります。来月から活動が出来るように土台を作りたいと思いますのでご協力お願いします。1 回の会議が約 2 時間と計算して、1 年×12 回で丁度 24 時間、丸一日分しかないのです。非常に大事な時間です。そして、今日、協議いただく部会についてはそれぞれが 24 時間を費やすということで 4 をかけると 24 時間の 4 倍活動できる計算になります。24 時間、これを 1 年間かけてやるのですから、これから部会の方での活動が協議会の主な取組になると思います。日本人の会議について、こんな言葉があります。「会して議せず、議して決さず、決して行わず、行わずして指摘せず」だそうです。そうならない様をお願いします。これから 24 時間を有効に使っていただくということになります。これを踏まえたうえで協議会に望んでいただきたいので、是非前向きにご参加いただければと思います。どうぞよろしく願いいたします。</p> <p>事務局： それでは会に入る前に委員の交替についてご報告いたします。自己紹介をお願いします。</p> <p>3 自己紹介</p>		

#### 4 会議事項

##### 資料・第4期の地域課題のテーマ「部会」設置について

会長： それでは、会議に入りたいと思います。お手元の会議事項の(1)今日はこの部会設置について協議いただきたいと思います。10人の方は今年度新しく委員になられた方々で、今までの経過が分からないと思いますので、専門部会のようにそれぞれのテーマに沿って所属していただきたいのですが、どうでしょう。お一人ずつご意見を伺いたいのですが。その前に事務局から部会設置について説明をお願いします。

事務局： 今日の開催通知の中にも事務局案をお示した訳ですが、その経緯について若干、説明させていただきます。前回の地域協議会で、城南地域に様々な課題がありますので部会を設けてより詳細に掘り下げて検討していただくこととなりました。本日はどのような部会を設置するか、ご協議いただきますが、4つの部会を原案としてお示しました。部会は城南地域のまちづくり方針に基づいて設定することにしましたが、その として掲載の、まちづくり活動拠点としては、新しい城南公民館の本館が完成して、今年度引き続き旧公民館の解体工事、外構工事等を着工に向けて進行しているところです。

まちづくり方針 として「上田道と川の駅」については、昨年12月に地域協議会から意見書の提出があり、物販施設については当初予算で実施設計にかかる予算が計上され、引き続き6月議会に補正予算が上程されました。工事についても今年度予算で関係者の皆さんと協議をしながら進めていくことになりました。この「道と川の駅」に関する事業内容については次回の地域協議会で担当課から説明させていただくようになっています。

また、 の「歴史的自然的資源の保存と活用」については結論としまして市民の皆さんが自主的に実施していただく、わがまち魅力アップ応援事業の補助事業を活用して実現していただきたいと回答がありました。

の地域医療体制については全ての市民にとって重要な課題ではありますが、城南地域にとって外せない問題であれば取り上げたいと思っておりますが、取り上げる場合については全市的な事業と地域の課題を整理する必要があります。

また、原案ではまちづくり方針 を除いた3つの部会と、第4ステージの地域内分権の確立に向けた調査研究を進める場も今回は必要かと思われませんが、この第4ステージについては全体で皆さんと進めた方が良く思っております。皆さんにご検討いただければと思います。説明は以上です。よろしくお願いします。

会長： それでは、お一人ずつご意見を伺いたいと思います。

委員： 私はまとめていただいたこれで良いと思います。

委員： 読ませていただきましたが、前からの続きもあるのでやはりこんな感じで、分けていただいたら良いと思います。

委員： 初めてのことで私は良く分からないのですが、これでいいと思います。

委員： 私は、地域医療のテーマは全市的課題でもあるので、部会として全市的課題について、検討する部会というものをつくり、医療体制の充実に向けてもう少し考えていけたらと思う。医療の問題を取扱うところがなかなか限られているのでそんな感じがしました。

委員： これで良いですが、部会 3 の子育てに関しては、例えば県外からこちらに住んでいる方もいらっしゃるの、その方々へのアプローチも含めていただけたら良いと思う。

委員： 私もこれで良いと思います。お願いします。

委員： 私もたたき台があってこれで良いと思います。

委員： 私も良いと思います。

委員： 基本的にはこの 4 つで良いと思っていますが、この 4 番の第 4 ステージの事がまだ理解できていなくて、これは全体的に協議していった方が良いと思います。部会は 1~3 までやっていただけたら良いと思います。

委員： 良いと思うが、部会 4 は全体で協議していく内容でないかと思う。後はこのとおりで良いと思う。

委員： このようなたたき台を作っていただいたので、私はこれで良いと思う。各部会が細かく深く追求していけば良いと思う。この形でやらせていただきたいと思います。

委員： 私もこれで良いと思いますのでよろしくお願いします。

委員： 私は部会 3 の地域の子育てと、高齢社会についてはとても幅広いのでもし私が担当になればどのようにして良いのか分からない。そこで部会 3 を 2 つに分けてやった方が話し合いや研究が出来るのではないかと思う。

高齢者対策というのは育ジイ育バアを入れた高齢者対策のことですかね。それだけであれば分りますが、高齢者の問題は色々あるのでこれを二つにして、この部会を 4 番目の部会としてやっていけば良いと思う。

委員： 私はこの 4 部会で良いかというのも判断できません。今日の会議の案内文章をいただいた時に、「選出部会、それぞれの所からの問題を持ち寄って下さい」と書かれておりました。それぞれの選出部会は小さなものです。この城南地域全体というところかなり広範囲になってきて、日ごろそれぞれの立場でこのようなことに関わっているかというと実際にはあまり無いので、良いか悪いかは分からないが、とりあえずたたき台をいただいたのでやってみようと思うのが正直なところです。

委員： 部会の 1.2.3 については全市的な課題ととらえられることもあるので、4 つの部会で良いと思う。ただ、それぞれの部会の内容についてどこまで地域協議会として踏み込めるのか、その辺もまた良く検討しながらそれぞれの部会でやれば良いと思う。

委員： 第 4 部会は初めてのテーマなので分かりませんが、大きく分けるにはこのような感じで良いかと思う。ただ、課題が非常に多くて会長の言われた今期、合計すると 1 日という限られた時間の中でどのくらいできるのかなと感じはしました。また、子育てと高齢者対策がテーマ（課題）としては膨大なので大丈夫なのかな、と感じた。やはり認知症の方が増えておりますので、徘徊でそこらに出て行ってしまった方の地域としての対策も加えていただけたら良いと思います。

会長： どうもありがとうございました。私共はこの第 4 部会の「地域内分権の確立、第 4 ステージの展開について」は模索状態です。というのは先月も岡田参事からいち早くご説明いただいたのですが、まだまだ全体を把握できていない。しかし、市の方でこうしたビジョンを掲げた以上はそれに沿った展開を我々はしていかななくてはならない。皆さんからのご意見を伺ってお示ししてあった原案は、たたき台で前期に持ち越したテーマ、または継続的なテーマも含めてここに考えられる検討事案として書きましたので、部会ができましたら委員の皆さんが新しい視点で新しい展開を考えていただきたいと私は思います。協議会は提言や意見書は出せますが決定する機関ではありません。しかしながら、声を大きくして提言書を

出して、どんどんやっていくことが大事です。わがまちの地域の活性化に非常に役立つと思います。それでひと通り意見を伺いましたが、副会長はどうですか。

副会長： 今、皆さんの色々なご意見をお聞きして、まず 4 番目の部会については、私は全体で勉強会等を開いた方が良いという意見が多数あるように感じました。第 4 ステージについては皆さん経験した事もないし、聞いたことも無いという方が多いおられると思います。先ほどどなたかおっしゃっていただきましたが、私も第 4 ステージについては全体的に勉強会を開きながら進んでいった方が良いのではないかと思う。どこか先進的な取組の現場を視察したり、講師を呼んでお話を聞いたりする中で、どのような状況なのか、課題などを勉強してからでないか検討がつかないと思う。ですから、全体的な勉強会をしながら始めていきたいと思っています。第 3 部会については意見も出ましたが、私もこのテーマは大きいと思う。この中の検討を全部やるのではなく、一例として事案のたたき台を作ったので、皆さんのご意見を聞く中で二つに分けるか、例えば一つのグループで子育て問題だけをやるのかその辺を検討してから部会を決めた方が良いと思う。

会長： 今の副会長の意見、皆さんお聞きしていかがでしょうか。何かご意見ありましたらどうぞ。事務局でもご意見ありますか。

事務局： 皆さんのご意見をお聞きした中で、地域医療のお話もでしたが、地域医療の関係も部会の中に入れるかご検討いただき、地域での子育て、高齢者対策についてもご検討いただければと思います。

会長： 医療の問題は、我々が扱うにはテーマが大きい。これまでの分科会での検討の中で、委員から意見が出たのは一つだけで、佐久まで高齢者が病院に行くのにタクシー代がいくらか掛かるのでその補助をして欲しい。という内容でした。これは医療の問題として、少しテーマが異なるので、この辺はちょっと棚上げをした経過があります。

また、高齢者は子育てと高齢者の退職された方が来ていただいて、これはブーメラン現象といいますが、自分が持っている経験、資格等を子育てのために勉強していただく制度が、いわゆる「育ジイ・育バア」という、今話題になっている言葉なのです。そのようなことを制度化して、具体的にいえばお子さんをお預かりしてそこにおじいさん、おばあさんが加わって子どもと一緒に一日を過ごすというのが子供たちの成長に良いのではないかと思う。そんな感じに考えております。核家族になり子供たち殆んどが、離れてしまっている。その辺を、一つお考えいただいて高齢者を助けることも含めて高齢者対策だと思えます。

第4部会を全体でというお話もありますが、ひとまずこの4部会でどうでしょうか。タイトルはそれぞれにあると思いますが、大まかにこのように分けてみて進めてはどうでしょうか。ご理解いただきたいと思います。第4部会については個人的な意見ですが、司令塔になる部会にしたいと思う。事務局どうですか。

事務局： 最終的には皆さんでお決めいただきたいと思います。第4ステージの関係、今年度から始まったということで、こちらとしても分かり易い資料等、まだ間に合わない部分がありますが、今後皆さん方とお話する中で新しい方向性が出てくるものと思います。今回の部会については4つの部会で検討していただいた部分はあるのですが、仮にこの部会で設定した時に人数的な部分で例えば6・7人くらいを一定の基準にしていくのかまたお決めいただきたいと思う。よろしくお願います。

委員： すみません。私、全く分からなくて申し訳ないのですが、この部会を分けて、最終的にどこまで私達が担っていくのか。意見をまとめて検討して、その実現に向けて計画を立てるといえることですか。どこまでが私達の役割なのかが全く分からない状況ですので説明していただきたい。

事務局： 協議会委員の立場、役割ですが、私共も4月の委嘱式の時に、限られた時間でしたのであまり説明できなくて、第1回目の協議会においても地域協議会の役割については、簡単な説明しかできなかったのが反省するところなのですが、この地域協議会については合併以降、この城南地域の中で住みよい地域を目指して地域の皆さんが主体的に研究・検討していただいて、それを市にご提言していただく。私共、市としましては住民の皆さんの意見を参考にさせていただいて、市政に生かしてかれればということでこの協議会は設置されています。

これまでも過去の意見書をご覧くださいますと、城南地域では「道と川の駅」の関係や、「歴史的遺産を活用したまちづくり」といった関係でご提言をいただきました。行政では判りにくく地域ならではの視点があると思いますので、みなさんで研究していただいたものを最終的に意見書にまとめて、市長に提出していただく。そこまでの調査・研究を委員の皆さんにお願いしているところです。

委員： 私は、一般市民の参加で良いと思っていた。しかし、前回、委員である私達は市の附属機関の立場であるとおっしゃっていたので。自分の責任、立場が分からなくなってしまった。すみませんでした。

事務局： この地域協議会は市の附属機関という位置付けになっておりまして、委員の

皆さんにおかれましては非常勤の公務員という立場になっております。ですから、委員さんのご発言については我々も重要視しなければならない。ご発言も責任のあるご発言をお願いしたいと思っております。

会長： お分かりになりましたか。

委員： はい。

会長： 他にご意見ありますか。

委員： お手元に調査票があり、この 4 つの部会の中で希望する部会を書くようになっていますが、それによって人数の確認等、色々分かってきますので、まずどんな結果になるか記入していただき、その中で検討していくのはどうでしょうか。あくまでもたたき台として載せてある内容については後々の部会で検討すれば良い。まず、集計してみてその結果をもとにご意見いただいて見極めながらやっていけば良いと思う。

会長： ですから、部会が成立した時点で集まっていたいて、部会ごとにテーマも決めていただく。という形が良いと思う。それと皆さんに事前にお話すれば良かったのですが、他の協議会ではどのような事をしているのか。資料があるのです。ちょっと読みます。いずれも 23 年度の取組です。

【上田中央地域協議会】

- ・ 公衆トイレの整備
- ・ 歴史的資源の魅力ある地域づくりや観光振興への活用策
- ・ 歴史的町名の保存と活用

【上田西部地域協議会】

- ・ 西部公民館（まちづくり活動拠点）の整備
- ・ 歴史的資源の保存と活用

【塩田地域協議会】

- ・ 地域振興委員会：安全で安心な地域づくり、元気の出るまちづくり
- ・ 地域交通委員会：電車等の公共交通の充実（別所線関係）
- ・ ため池活用委員会

【川西地域協議会】

- ・ 自然保護活用の推進
- ・ 農業を主体とした産業の振興
- ・ 災害整備の推進

【丸子地域協議会】

- ・わがまち魅力アップ応援事業について
- ・公共交通
- ・地域医療
- ・荒廃農地の解消
- ・緊急時連絡川のマップ

【真田地域協議会】

- ・総意工夫の地域づくりの推進
- ・地域の活性化に向けた交通ネットワークの整備
- ・安心して暮らせる地域づくり

【武石地域協議会】

- ・全域公園化構想の検討

というような内容で各、部会、委員会、検討会を設置して協議している。参考まで申し上げた。他に何かご意見ありますか。

委員： 私は二つに分けた方が良いと意見を出したが、どうなったのでしょうか。

会長： 子育てと高齢者ですか。

委員： 先ほど、第4部会は全体の検討事項にすることとし、第3を二つに分けた方が良いと意見を出したのだが。

会長： 今、ご意見でしたが、今期から4つの部会が出来た場合、少し時間をとって全体で協議する場、意見を言う場を作って進めていきたい。そうすれば各部会のテーマや情報が共有できるのではないかと思う。二つに分けることについては、おっしゃる通りですが、ご意見ありますか。

委員： 皆さんの希望を聞いて実際に割り振ってみてから人数を考えても良いと思う。

委員： 第4部会を全体でやるというのですが、月1回の会ですよね。そうすると他の3部会、あるいは第3部会を二つに分けた場合に月1回の会で、第4部会のテーマの検討はいつやるのですか。結局、保育園のテーマも専門家が集まり3年間かけてやっても意見書がまとまらなかった。城南地域のことに限ってみてもそんなにはできないと思う。私みたいに無職で全員がそういった集団であれば内容についてそれなりに研究が出来るが、子育てをして仕事もあって役員も兼ねている方は



家に帰って勉強して月 1 回の会議で検討しろと言われても困ると思うのだが。時間が無いということも考えていただきたい。

委員： 私は、まだ初めてで、第 4 ステージについても一つずつ言葉の意味をとっても訳が分からないのが現状なのですが。

会長： おっしゃる通りです。しかし、放っておく訳にはいかないので、何か足がかりになる部会を検討するなりセクションが欲しいなと思うのが私の考えです。過日、正副会長会がありまして、この第 4 ステージの説明がありました。時間の関係もあるがほとんどの方が理解できていない、という意見がありました。市でビジョンができていいる以上、それに沿うような形で我々が検討できることがあるのではないかとということで暗中模索ではあるのですが、了解が得られれば、一つの部会を作って検討していきたいと思う。行政との懇談や自治連とのコンタクトもとらないといけない。いろいろと考えることはあると思います。

今回、お手元に上田城南地域協議会の参考資料を作ってもらいお配りしました。一体、城南地区の現状はどうか、世帯はどのくらいなのか。基本的な資料なので承知しておいていただきたい。他にご意見ありますか。第 3 を二つに分ける意見もありましたが、なるべく少子高齢化の問題を、一体として考えていただきたい。事務局からも補足する事はありますか。

事務局： 特にありません。

会長： それでは、まず希望をとりますが、課題は第 4 部会ですね。第 4 ステージに何をやるかはこの時点ではとりあえず必要ではないと思う。そうしないと進まない。私自身も分からない状況ですが、勉強をしていきたいと思う。ご理解いただきたい。では、原案通り決定してよろしいでしょうか。よろしかったら拍手をお願いします。

委員： （全員、拍手）

会長： ありがとうございます。それではお手元にアンケート用紙がありますが、ここにお帰りなる前にご記入いただいて次の会議までに皆さんにご通知したいと思います。来月からは部会をスタートさせ、そこで部会長さんを選出していただいて後半で部会のテーマが決まりましたら発表してもらおう。そのようにしたいと思います。

それと、今まで違うのは予算が 150 万円付きます。それについて事務局の方が

ら説明をお願いします。

事務局： 前回、第4ステージの展開について説明しましたが、その中で地域の課題を研究・検討いただくことに対して、今年度は地域内分権を推進する中で「地域予算」を新たに設けて1協議会あたり150万円の予算が割り振られています。

これは何に使うかという、これから皆さんが研究をされる時に講師をお呼びしたり、アンケートを作成する費用などに、すぐに対応できる予算があるということです。必要に応じて機敏に対応できるようにご用意させていただいています。

会長： これは150万円×2年と考えて良いですか。

事務局： 来年度のことは何とも言えませんが、今年度、1年間の中では150万円です。

会長： 具体的にどんな事業に使えるのですか。分かる範囲で説明してもらいたい。

事務局： 想定としてですが、講師を呼んで研修をした時の講師謝礼金や委員の皆さんが県外へ視察される時の旅費・交通費、あるいはアンケートをとるための印刷費用、そのような場合を考えています。事業内容によっては計上した予算科目と照らし合わせる必要がありますので、具体的に話が進んできた場合は、ご相談させていただければと思います。

会長： ありがとうございました。各部会で何か使いたい時には申請し、予算が必要な場合は積極的に使わせていただくということだと思います。それで、部会でこの定例の協議会の他に部会活動、例えば保育園に見学に行き現地視察をしたり、活動する際の費用について、従来の考え方でよろしいですか。

事務局： はい。これから部会活動をする際、1日掛ければ1日の日当、半日であれば半日分をお支払いしたいと思います。

会長： そういうことなので何回という制限はないです。積極的に外の活動も出来ます。なるべく現地視察をしたりして自分の目で見ていただきたいと思います。

委員： この調査表ですが、特に時間の掛かることでもないのに、今日、この休憩に入る前に出して、状況を把握してもらったらどうでしょうか。

事務局： 委員さんからも意見が出ましたし、皆さんもご希望される部会がどのように

決定されたのか知りたいと思うので、出来れば今日決定されれば事務局としてもありがたいと思います。

会長： 分かりました。それでは今日、決めさせていただきます。よろしいですか。そうすると部会の顔合わせも出来ますね。では、ご記入いただいて休憩に入ります。

(休憩)

副会長： それでは、まとめりましたので事務局からお願いします。

事務局： はい。どうもありがとうございました。こちら、ホワイトボードに記入させていただいたとおり、このように皆さんのご希望になりました。ご覧のように人数にばらつきがあります。このままで良いのか、調整した方が良いのか皆さんのご意見をいただきたいと思います。

副会長： 皆さんのご意見どうでしょうか。

委員： 新しい住民自治組織は非常に大きいテーマになると思います。出来れば、私が思うに、この委員さんの中に自治連の代表がお二人います。そのお二人に入っていればと思いますが。いかがでしょうか。

副会長： ご意見ありました。どうでしょうか。

委員： 第4部会に会長に入ってくださいのも案として良いと思うが。

委員： 各自治会からの問題で、自治会から吸い上げてもらうにはやはり自治連の方が入っていただくのが良いと思う。住民自治組織の新たな設立ですが、各自治会長さんは知らないのではないですか。そういう意味でも身近な問題として各自治連の代表の方にやっていただきたい。それぞれのお立場があると思いますが。

副会長： 私、個人の意見としては先程、会長の方からお話がありましたようにあくまでも、ここで活動する内容についてはまだ、初めてのことなので第4部会は中心的な説明会を開くとか、視察に行くとか、検討する中心的な場所にしたい。会長もそのような意味から司令塔という言葉をおっしゃっていました。そうすると会長に第4部会に入ってもらい4人プラス会長でも大丈夫かなと思う。各自治連との接触はまたその会で決めていただいて、検討する場所になれば良いと思うが。

会長どうですか。他にご意見ありますか。

委員： 少数制で、4人で良いと思う。

副会長： そのような意見も出ましたが。

委員： 4人で良いというのは2人子育て、2人高齢者で分けるのか。

委員： 高齢者や子育てだけとかにはしたくないが子育てが優先になれば優先になるし  
いずれにしても子育ても高齢者も必要なので、絡めたいと私の意見としてはそう  
思う。

副会長： 第3部会に名前を挙げてある方、ご意見がなく4人であればこれで決  
めますがよろしいですか。

会長： 私としては全体に絡めたい。個人的には長年やってきた子育て・高齢者が良い。

副会長： 4人と意見が上がっていますがよろしいですかね。第一希望で出発された方が  
よろしいかと思えます。

会長： あの、バランス皆さん良く見て下さい。6名6名4名4名で良いかどうか。

副会長： 先程も言いましたが、4名の所は都合で2名欠席されると2名だけになってし  
まうので部会にはなくなる。その時は改めて部会に集まっていたく形にな  
っています。よろしいですか。

会長： はい。

委員： じゃあ、私第4に行きます。

委員： でも会長が入って意味のある事だから、そこを考えてもらわないと。

副会長： 会長には第4部会にお願いしたいと思っている。全部のところに顔を出すよ  
うに考えておりますので人員の割り振りだけバランス良くしたいと思ってい  
ますがよろしいですか。では1名の委員さんは4番に移動されます。こんなところで、  
皆さんの希望もありますし部会を決定したいと思います。それぞれ、必要とあれ

ば知識・経験のある方、部会においでいただいて臨機応変に考えていただきたい。  
それではこれで部会を出発させていただきます。では次に事務局の方から先にその他  
お願いしてその後、部会の顔合わせをしたいと思います。

その他・次回の日程確認

会長： では時間もありますので部会の顔合わせ、部会の会長を決めていただきたいと  
思います。本日はご苦労様でした。

#### 5 次回会議の開催と日程について

第4回城南地域協議会 平成24年7月18日(水)

第5回城南地域協議会 平成24年8月22日(水)

#### 6 閉会(事務局)